

市民助け合いネット

《第3号》

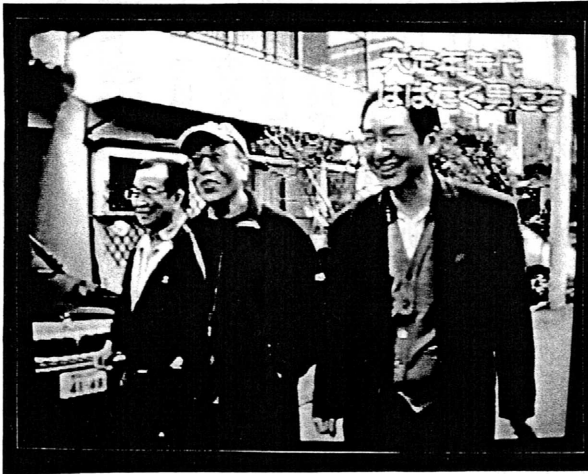
仲間通信

発行
NPO法人—
市民助け合いネット
代表 片岡 興—
〒270-0114 流山市東初石1-112-5
☎・FAX 04-7153-5733

筑紫哲也の

NEWS・23

「市民助け合いネット」がTVに登場



TV画面に映る「市民助け合いネット」メンバー

去る四月七日、夜十一時から始まる人気TV報道番組「筑紫哲也のNEWS 23」で、「市民助け合いネット」の活動が紹介されました。

番組は、定年を迎える団塊の世代をテーマにした三日連続特集「翔・大定年時代、はばたく男たち」で、「市民助け合いネット」の活動が取り上げられたのは、最終日の『お父さんの地域デビュー』でした。一〇分間におよぶ特番のなかで、前半は「流山ユー・アイ ネット」で高齢者介護で活動する池上淳一さんに、後半は、「市民助け合いネット」で支援活動をする白木輝夫さんにスポットがあてられました。

最近、団塊の世代の人々が大量に定年を迎えたときに起こる、さまざまな社会現象を取り上げた報道が盛んですが、今回の「NEWS23」では、団塊の世

代の人々自身の、これからの人生に対する心構えがテーマとなっていました。特に、最終日の放送は「会社人間から地域人間へ」がキーワードです。

『子育てやローンに追われているときは辛いと思ったけど、生きるために働く必要がなくなった今の方が苦しい。そうやって初めて人は生きる意味を考えるのではないか』『これまでは、会社など社会の枠の中で保護されていた。定年になるとその枠がはずされるわけで、地域での生き方を真剣に考えなければならぬ』。画面の中で語られる言葉がそれを物語っていました。

今回、番組に登場した流山市の二つのNPO法人の活動は、団塊の世代の人々の目に、定年後の豊かな生きがい人生の可能性を秘めた街『流山市』を、強く印象づけたことでしょう。

相続・資産運用相談室を開設

高齢化社会を迎え、相続、遺言などの心配事、ライフプランに基づく資産運用の悩みなどについて、会員を対象に『相談室』を開設します。ご利用下さい。

- ◆日時：毎週土曜日（AM9:00~12:00）
- ◆場所：「助け合いネット」事務所
- ◆相談員：白木輝夫（事務局長、会員）
- ◆（経歴）信託銀行33年勤務、宅建主任者

1級ファイナンシャル・プランニング技能士

【無料】【一人1時間】【秘密厳守】

【予約制】予約 ☎7153-5733で予約を。

老成が

一般に、お年寄り、老人、高齢者というのは満六十五歳以上のこと。私もこの栄光のグループ入りして十年近い。歳を重ねて気難しくなり周囲から疎まれる人もあれば、人格円満になつて慕われる人もある。

俺はどっちだろう、と思つても自分ではわからぬものだ▼どうやら人は歳を重ねるに従つて、持ち前の良い部分と嫌な性格が表に出やすくなるのではないかと思う。日常の暮らしの中でどちらの部分がたくさん出るかによつて周りの評価が決まってくるのではないかと▼そうだとすれば、今受けている評価は、今までの六十五プラスα年間の収支決算みたいなもので、今更粉飾しようもないと諦めて受け入れるしかないまい。（順）

●会員交流会（野外パーティ）開催 日時：5/22（日）午前11時～ 場所：事務局隣接の公園 *詳細は後日連絡します。

事務局からの、お・ね・が・い♡

自己PRを兼ねて 事務所へ遊びに来て下さい♡

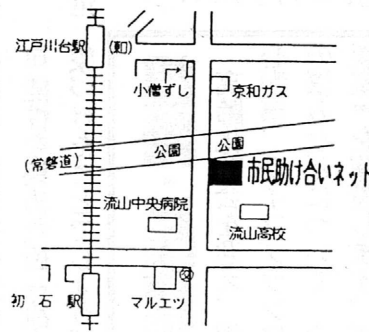
『市民助け合いネット』では現在二〇〇名を超える「提供会員」の方々が登録されています。そして、「利用会員」からの支援の依頼があったとき、事務局で「提供会員」へのコーディネートが始まります。

事務局では、「提供会員」の方々に活動が、なるべく沢山の方に行き渡るよう心がけています。しかし、何度電話をかけてもお留守だったり、都合が折り合わなかったり、「提供会員」の方の中には、まだ依頼がないと、シビレを切らしている方もいらっしゃると思います。

「利用会員」の方から、〇〇病院へ送迎して欲しい。庭の草取り、窓ふきをして欲しい。など、支援の依頼が入り『はい分かりました』と言って「提供会員」の登録リストを見て適当な方を捜すのですが、なにせ、書面を見るだけではどういう方なのか詳しいことが分らず苦勞しています。ある日、「提供会員」のNさんが、「一

向に依頼がないが、私の登録の仕方が悪いのかと思ってきてみたよ」と言って、事務所に来られました。Nさんと色々お話をする中で、書面だけでは分からないNさんの人柄などがよく分かり、安心して、Nさんに向いていそうな支援活動をお願いすることができました。

事務所は「ここ」。



「助け合い活動」は 必ず事務局を通して下さい♡

『市民助け合いネット』は、登録されている会員間で、「お互いに助け合う」活動をしていることはご存知のとおりです。ところが、活動が拡大する中で、「提供会員」と「利用会員」とが、事務局を通さ

ず個人的に直接相談をするケースが出ています。

『市民助け合いネット』では、会員が活動する中で起こる、さまざまな事故や危険に対して「ボランティア総合保険」を付けています。この保険は、その団体がその組織を通じて行う活動が対象になっているため、事務局を通さない（事務局が知らない）個人交渉による活動の中で起こった事故は、保険の対象外となります。

現在、『市民助け合いネット』にはたくさんの方の「提供会員」が登録されています。事務局では、できるだけ多くの「提供会員」の方々に活動の機会が得られるよう苦心しています。個人的な活動はこの面でも思わしくありません。支援活動の「依頼」や「引き受け」は、必ず事務局を通すようご協力をお願いします。事務局・弘田

利用会員
提供会員

募集集中です。

「市民助け合いネット」では、『助けてほしい(利用)会員』『助けてあげる(提供)会員』を募集しています。お問い合わせ「連絡は」☎・FAX 04-7153-5733へご連絡。

事務所当番・募集集中です。

「市民助け合いネット」では、『事務所当番』も募集しています。出来る曜日の、出来る時間、力を貸していただませんか。ご連絡は前記へ。

3月末登録会員数は、合計222名

会員の声

大変助かっています。

駒木台
野崎重代さん

『市民助け合いネット』の方々にお世話になって、大変助かっています。来ていただいているボランティアの方々に感じることは、時間にはきちんと来て下さいます。車の中から「どうぞ」ではなく、わざわざ下

車してきて、乗車に手を取って下さいます。車の中や待ち時間などでは、静かな話し方で、気持ちが悪くありません。

歩くときには、手を取って下さったり、常に安心安全に気を配って下さいます。これからも、何かとお世話になることと思いますが、どうかよろしく願います。